

目標達成計画

作成日: 平成 28年 11月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	日中・夜間の火災を想定しての避難訓練は行ってきたが、多様な自然非常災害を想定した訓練が未実施である。また、非常災害対策について、全職員が、共通した理解が不足している。	非常災害対策計画を見直し、職員に周知・理解できるようにする。水害を想定した避難訓練を実施する。	大野川の水位が避難判断水位に到達し「避難準備情報」が発令された、と想定し、避難訓練を実施する。	1ヶ月
2	36	個人の尊厳、羞恥心への配慮、言葉使いに関して馴れ合いになってしまうことがある。	入居者・来訪者・職員にとっても、居心地のよい空間づくり	職員同士で気付き、声を掛け合える雰囲気づくり。施設内での勉強会、外部研修を通して、実践に繋がるように取り組む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。